

# SB-220K19-L

## 低床計量台

### 概要

SB-220K19-Lは高さ約50mmの低床計量台です。  
仕様に適合するインジケータに接続して使用できます。

### 仕様

ひょう量	220 kg
ゼロ点出力	0.18 mV/V ± 0.3 mV/V
定格出力 (R.O.)	1.375 mV/V ± 10 %
非直線性+ヒステリシスエラー	0.03 % of R.O.
温度補償範囲	-10 °C~40 °C
最大印加電圧	DC15V
入力端子間抵抗	285 Ω ± 50 Ω
出力端子間抵抗	250 Ω ± 10 Ω
絶縁抵抗	2000 MΩ以上 / DC50V
ケーブル	φ8×3 m、6芯シールドケーブル

計量皿寸法 [mm]	690×800
台ひょうの質量	約30 kg
計量皿の材質	鉄
ベースの材質	鉄

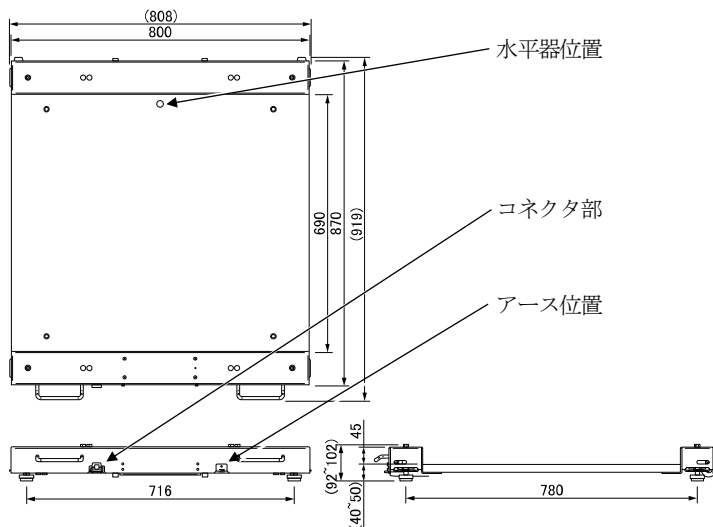
### ケーブルの芯線の色と接続

赤……………EXC(+)	白……………EXC(-)
緑……………SIG(+)	青……………SIG(-)
橙……………SEN(+)	黒……………SEN(-)
黄……………SHIELD	

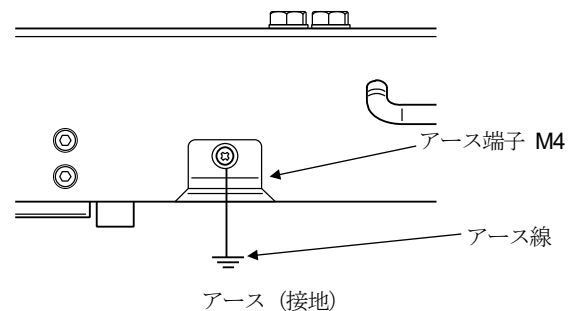
### 使用上の注意

- 帯電物を量る場合など、静電気により誤差や誤動作を起こす場合には、プラットフォーム側面のアース端子部から大地アースを取ってください。
- ロードセルケーブルはプラットフォーム側面のコネクタ部から脱着できます。接続の際はコネクタのツメが上になる向きで挿入してください。取り外す際はコネクタ上部を押しながらケーブルを抜いてください。
- 水平器で水平を取り、使用してください。
- 重量物なので持つと落下する可能性がありますので、注意してください。

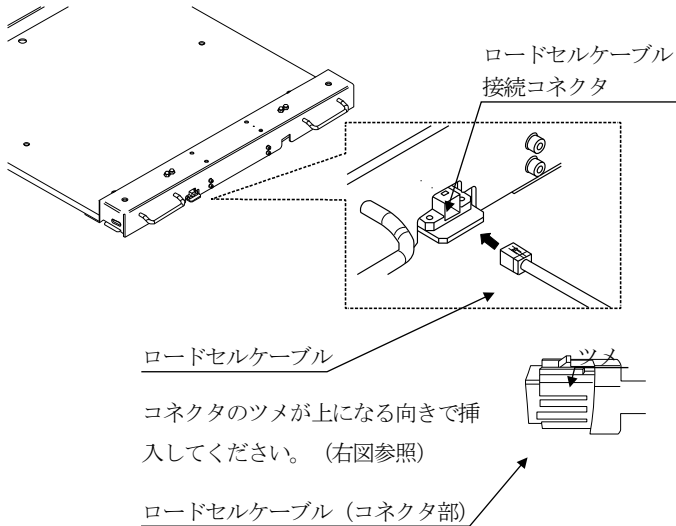
### 外観図



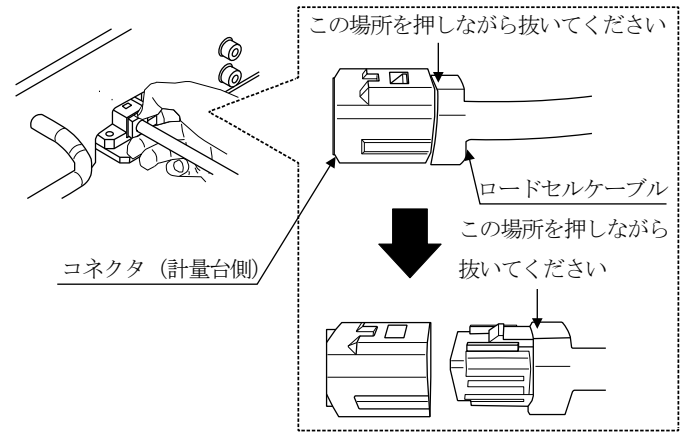
### アース位置



## コネクタ取付け方法



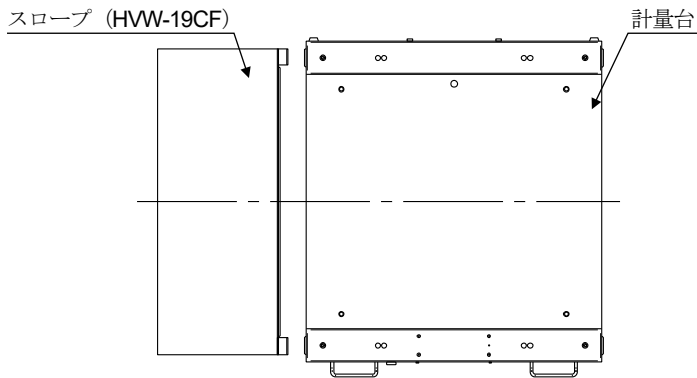
## コネクタ取外し方法



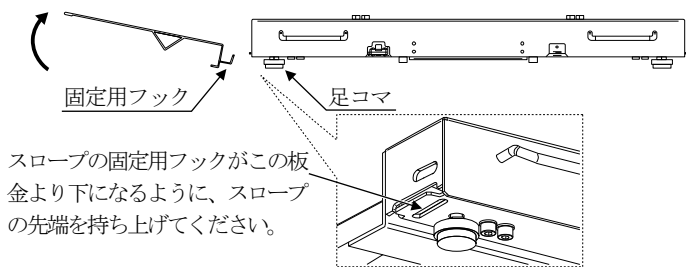
## スロープストッパーの取付け

別売りのスロープ (HVW-19CF) を取り付ける場合は、以下の手順でスロープを計量台に取り付けてください。

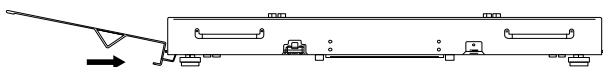
- ① スロープと計量台の中心位置を合わせます。



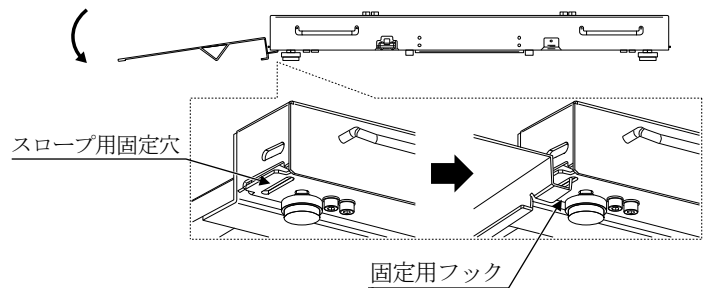
- ② スロープの固定用フックが、足コマが付いた板金より下へ下がった状態になるように、スロープの先端を持ち上げます。



- ③ ②の状態のまま、スロープの固定用フックが計量台 (足コマが付いた板金) の下へ入るように、スロープを計量台側へ寄せます。(スロープを計量台にあたるまで寄せます。)

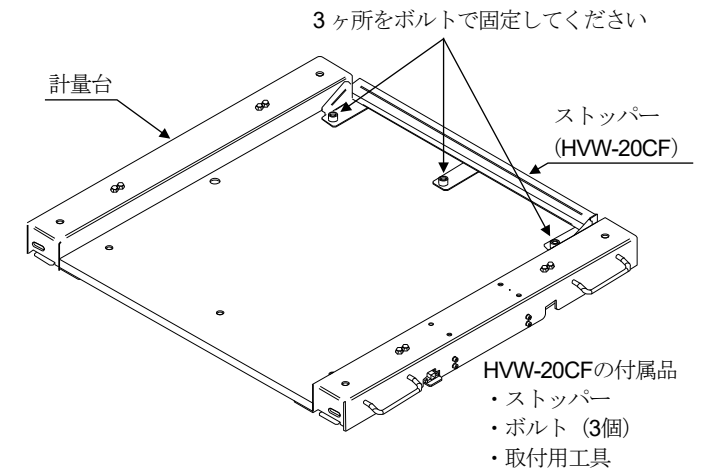


- ④ スロープの先端を下に降ろし、計量台のスロープ固定穴にスロープの固定用フックをはめます。



- ・スロープは計量台のどちら側からも取り付けられます。
- ・計量台からスロープを外す場合は、①～④の逆の手順を行います。

別売りのストッパー (HVW-20CF) を取り付ける場合は、ボルト (HVW-20CF 付属) によりストッパー3ヶ所を計量台に固定します。



© 2021 株式会社エー・アンド・デイ  
株式会社エー・アンド・デイの許可なく複製・改変などを行うことはできません。